

令和 8 年度 高野地区町政懇談会

日時：令和 8 年 7 月 8 日（水）

午後 7 時～ 8 時

場所：高野公民館

1 挨拶 立山町長 舟橋 貴之

2 地区代表者挨拶 高野地区区長会 橋本 勝博 会長

3 懇談会

（1）町からのお知らせ

- ・ごみ減量化のお願いと関連事業の紹介【資料 1】
- ・町営バス AI オンデマンド運行(予約型運行)実証事業の実施について【資料 2】

（2）意見交換

- ・地区からの協議事項【資料 3】
- ・通学路 要対策箇所一覧【資料 4】町 HP より

4 町議会議員挨拶 澤井 峰子 議員、宇佐美 淳 議員

5 閉 会

近年、ごみの収集運搬費や処理費、燃料費などの経費が高騰し、ごみ処理にかかる費用は年々増加しています。また、近隣市町村では、ごみの有料化を導入する動きが広がっています。立山町においては、「ごみの有料化」を検討する前に、まずは町民のみなさんに更なるごみの減量化にご協力いただきたいと思います。

1 立山町の現状

- ・富山地区広域圏事務組合へ支払う負担金が年々増加
- ・富山市、滑川市、舟橋村が「ごみ有料化」を導入予定

富山市、滑川市、舟橋村が
ごみ有料化を導入した場合
(立山町試算)

○市町村別可燃ごみ推定搬入量割合(%)

	R6	R7	R8	10%削減	20%削減
富山市	81.77	81.58	81.51	80.58	79.45
滑川市	7.24	7.39	7.40	7.32	7.21
立山町	5.76	5.73	5.76	6.33	7.02
上市町	4.56	4.61	4.62	5.07	5.63
舟橋村	0.67	0.69	0.71	0.7	0.69
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

○立山町の1kg(1世帯)当たりの可燃ごみ負担金

	R6	R7	R8	10%削減	20%削減
①年間推定搬入量(kg)	5,357,000	5,065,000	4,936,000	4,936,000	4,936,000
②推定搬入量割分負担金(80%相当)(円)	42,891,000	42,581,000	47,105,000	51,767,000	57,410,000
③人口割分負担金(20%相当)(円)	9,419,000	9,363,000	10,283,000	10,283,000	10,283,000
④負担金計(②+③)(円)	52,310,000	51,944,000	57,388,000	62,050,000	67,693,000
⑤1kg当たりの負担金(④/①)(円)	9.8	10.3	11.6	12.57	13.71
1世帯当たりの負担金(円)	5,473	5,399	5,926	6,363	6,942

このままでは、立山町が支払う広域圏負担金は更に増えてしまいます！
例えば、ごみの搬入量を10%(約500t、1世帯当たり約52kg/年)減らすことができれば、負担金の増加を抑えることができます！

◇ごみを減らすちょっとした工夫

- ・ごみの水分を減らす。
(台所の生ゴミは絞ってから捨てる。コーヒーの粉やお茶殻は一日乾燥させてから捨てる等)
- ・冷蔵庫の整理日を設け、食材の買い過ぎを防ぐ。
- ・草むしりや除草した草の土は落とす。できるだけ草の水分を飛ばす。
- ・洋服は、リユースショップ、フリーマーケットや店舗の自主回収事業を活用する。
- ・包装紙や紙袋は「紙容器包装回収」に、チラシや新聞紙は地域の小中学校が実施する「古紙回収」に出す。

2 ごみ減量化及びリサイクル推進に関する新たな取り組み

- ・家庭用生ごみ処理機貸出事業
生ごみ処理機の普及を目的とし、生ごみ処理機を試してみたい方に2週間、貸し出します。

家庭用生ごみ処理機を購入された方に、購入費用の一部を
たてぽで補助しています。
対 象：生ごみ処理機(微生物型および乾燥型)購入費
補助額：購入金額の1/2(上限40,000ポイント)

併せて実施中

- ・古紙回収ステーションの設置(2箇所)
学校敷地内にどなたでも利用できる古紙回収ステーションを設置します。
(立山北部小学校・雄山中学校)
- ・剪定枝回収作戦
10月及び11月の日曜日に各1回、令和9年3月の日曜日に2回、環境センター
で剪定枝(竹を含む)を回収します。(1kgあたり、たてぽ4Pを付与)

3 家庭ごみの収集区分の変更(令和8年4月～)

対象品目	3月まで	4月から
ライター・スプレー缶	燃やせないごみ	リサイクル
小型充電式電池 (リチウムイオン電池など)	住民課・環境センター へ持ち込み※	リサイクル (※も継続)
プラスチック製品 (包装容器以外のプラ製品)	燃やせるごみ	プラスチック資源

リサイクル[月1回の収集]

充電式電池(ビニールテープ等で絶縁処理してください)

Ni-Cd ニッケル水素電池
Ni-MH リチウムイオン電池
Li-ion

ボタン・コイン型電池(ビニールテープ等で絶縁処理してください)

ライター 電子たばこ

スプレー缶(必ず缶に穴を開けてから出してください)

破損・液漏れしたものは発火の危険性があるため他の電池とは別に出してください。

※乾電池は「燃やせないごみ」です

今年度、芦峯寺線を除く町営バス「定時定路線」型の5路線を、AIが予約状況に応じた運行ルートを選択するデマンド運行（AIオンデマンド運行）に変更する実証事業を行います。通勤通学時間帯の交通手段を確保するため、伊勢屋線の朝の2便（平日のみ）及び北部循環線の朝の1便については、「定時定路線」として現行どおり運行する予定です。

1 立山町の現状

立山町では現在、定時定路線型の町営バスを6路線運行していますが、利用者の減少、運行経費の高騰、運転手不足等により事業環境は大変厳しいものとなっています。こうした状況の中でも、高齢者などの日常生活を支える重要な公共サービスである町営バスを維持確保していくことが必要不可欠となっています。

2 AIオンデマンド運行とは

	路線バス	AIオンデマンド運行	タクシー
運行路線	既定路線のみ運行 （ダイヤ通りの運行）	どこでも自由に運行 （AIが最適ルートを自動生成）	どこでも自由に運行
予 約	予約不要	電話やアプリで事前に予約	必要に応じて予約
時 刻 表	あり	なし	なし
乗降場所	バス停	専用の乗降ポイント	どこでも可

3 AIオンデマンド運行開始に伴う変更点

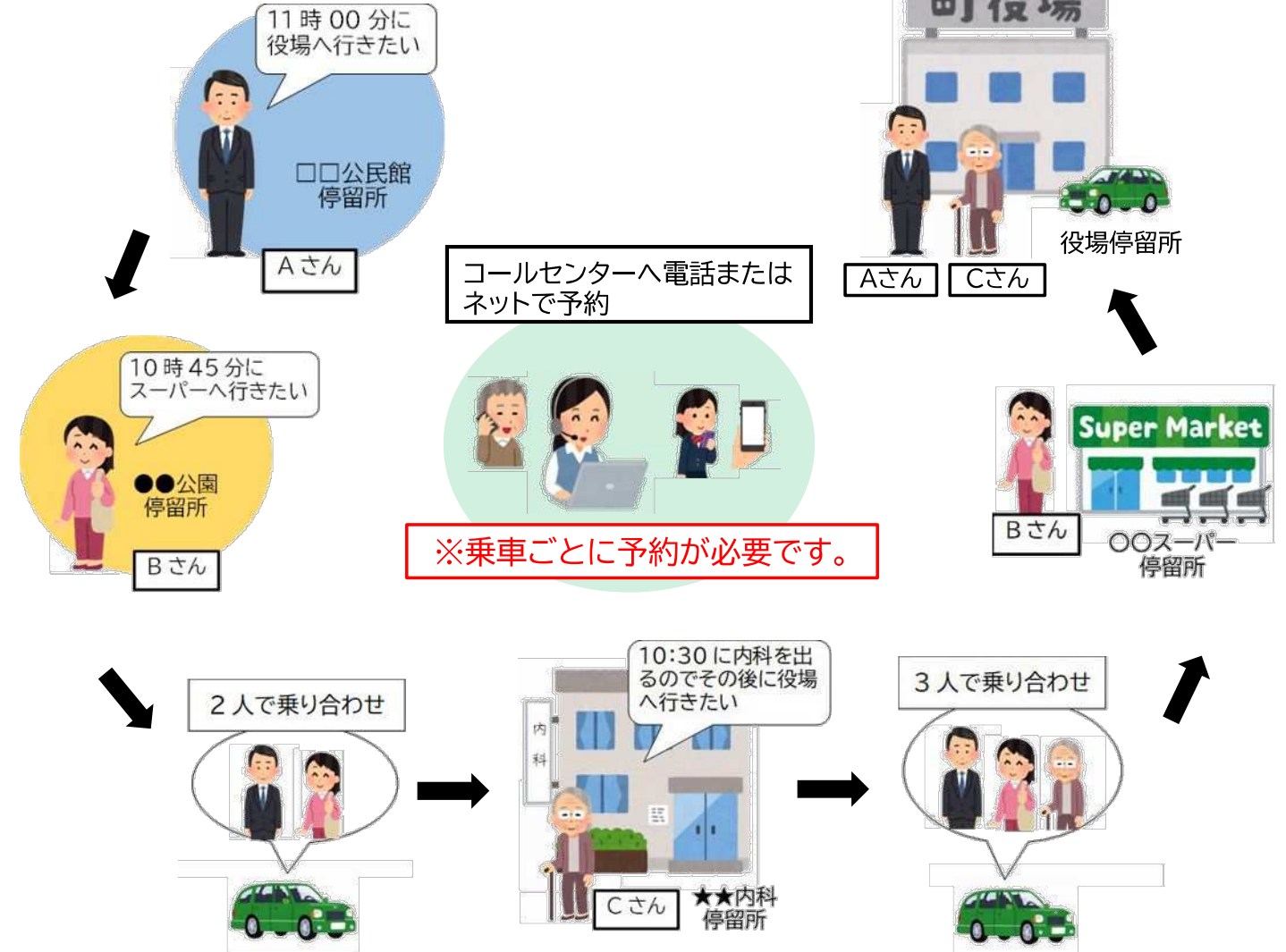
現 行（定時定路線型）			変更後（デマンド型）：令和8年10月中旬～		
	平 日	土		平 日	土
伊勢屋線	1便 6：20～ 2便 7：30～	1便 6：20～ 2便 8：02～	▶ 定時定路線型	1便 6：20～ 2便 7：30～	（廃止）
	3便～8：49～	3便～9：53～	▶ デマンド型	8：00～18：00	（廃止）
北部循環線	1便 7：12～	—	▶ 定時定路線型	1便 7：12～	—
	2便 17：28～	—	▶ デマンド型	8：00～18：00	—
吉峰線	8：16～17：09	9：46～17：09	▶ デマンド型	8：00～18：00	（廃止）
利田・大森線	8：41～17：41	—	▶ デマンド型	8：00～18：00	—
新川・下段線	9：10～16：53	—	▶ デマンド型	8：00～18：00	—
芦峯寺線	6：13～19：27	7：30～17：57	▶ 定時定路線型	変更なし	変更なし

4 実証事業の概要（案）

実施期間	令和8年10月中旬から令和9年3月末まで		
運行時間	午前8時から午後6時まで		
運 行 日	月～金（祝日、12/29～1/3 除く）		
運行エリア	新川地区から横江集落（立山地区）までを3エリアに区切る（裏面参照）		
車 両	町所有車両（普通車3台を購入） ・運行業務は町内交通事業者へ委託		
予約方法	・コールセンターへの電話予約（月～金：午前8時30分から午後3時まで） ・インターネット予約（24時間）		
利 用 者	全ての方にご利用いただけます（事前に会員登録が必要）。		
	運賃（今後、立山町地域公共交通会議にて協議）（円／回）		
	対 象	2エリアまでの乗車	3エリアの乗車
	通常料金	700 円	900 円
	立山町民割引 （在勤・在学含む）	▲200 円	▲200 円
	障害者・学生※割引 ※小・中・高校生	▲200 円	▲200 円
支 払 方 法	現金、回数券、たてポカード		
	①公共施設（役場、公立公民館、学校、保育園など） ②富山地方鉄道の駅（町内11駅） ③富山地方鉄道のバス停（7カ所） ④各集落公民館（現在、区長に照会中） ⑤協賛いただける病院、小売店、飲食店等 合計：250カ所程度を想定		
住民説明会	町元気交流ステーション（みらいぶ）、開催を希望される自治会、団体など R8.8月下旬から開始		

〔ご利用方法(手順)〕

【イメージ図】



〔問い合わせ先〕 健康福祉課 社会福祉係 076-462-9954

高野地区 町政懇談会の協議事項

高野地区区長会長 橋本勝博

令和7年度高野地区要望事項 継続項目の中から

通学路の安全確保について

昨年6月の要望書提出以降 高野小学校の通学路においても 町では、同年8月に関係機関が連携して緊急合同点検を行い、必要な対策内容について協議し、対策を実施していただきました。 (ホームページに掲載) 要対策箇所一覧で**対策中**、**検討中**についてのその後の進捗状況について教えてください。

私の調査では 対策位置図と一部相違事項もあったので 昨日 学校側に指摘し修正してもらいますが、野町周辺(県道167号)にはまだまだ危険箇所が多く 児童の通学以外にも 自転車や高齢者・障害者が安全に通れる歩行者用の通路が確保できていません。今一度 検証をし 対応を取って頂きたいです。

次に

柵津川の整備について

10年後の次世代に豊かな郷土・自然環境を残すために…

別紙参照

以上 協議事項として ご検討ください。

立山町への要望

高野地区 区長会長 橋本 勝博

1.要望事項 析津川の整備

10年後の次世代に豊かな郷土・自然環境を残すために…

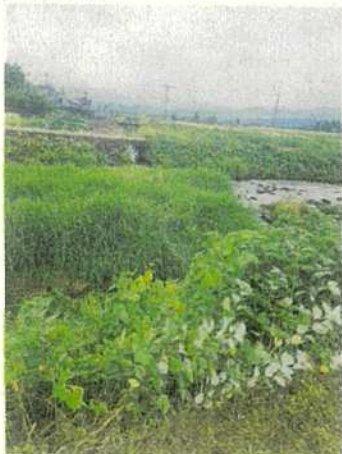
- 1-1.川底の浚渫
- 1-2.農業用水取入れ口(堰堤)の整備
- 1-3.堰堤魚道の整備
- 1-4.堤防の整備

2.要望内容

- 2-1.川底の浚渫をしてください。
河川増水時に氾濫や堤防決壊の一因となる位 河川内に堆積物がたまり 危険性があります。
例：下記地図・写真の箇所
- 2-2.用水取入れ口から利水できるようにしてください。
現状、堰堤が経年摩耗で低くなり 通常水位では数年前から利水出来なくなっている。
農業用水だけではなく 生活用水としても利用されている大事な用水です。
年数回 水門以降の江ざらいや草刈りを行い 地区で管理し 数年前までは鉄棒・板で堰を作り
辛うじて利水出来ていましたが 現在 利水不能です。
- 2-3.堰堤整備の際は魚道ルートも確保してください。
2-2.同様 堰堤が経年摩耗で魚道も荒廃しています。河川の保全は生物多様化を維持し
町全体の自然環境を守る事にもつながります。
- 2-4.堤防の雑木の伐採をしてください。
沿川住民による堤防の草刈りを行っているが堤防及び河川内に雑木が乱立している箇所が
あるため 堤防の除草が行えない＝荒廃した堤防となっているので熊等の獣道となっていると
思われる。堤防除草促進のはじめの一歩と言える。

3.位置図、写真等

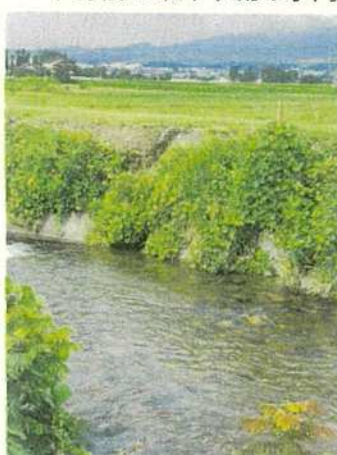
2-1.



野町神社下流の水門

下竹橋の東岸下流の水門

2-2.



高野小学校

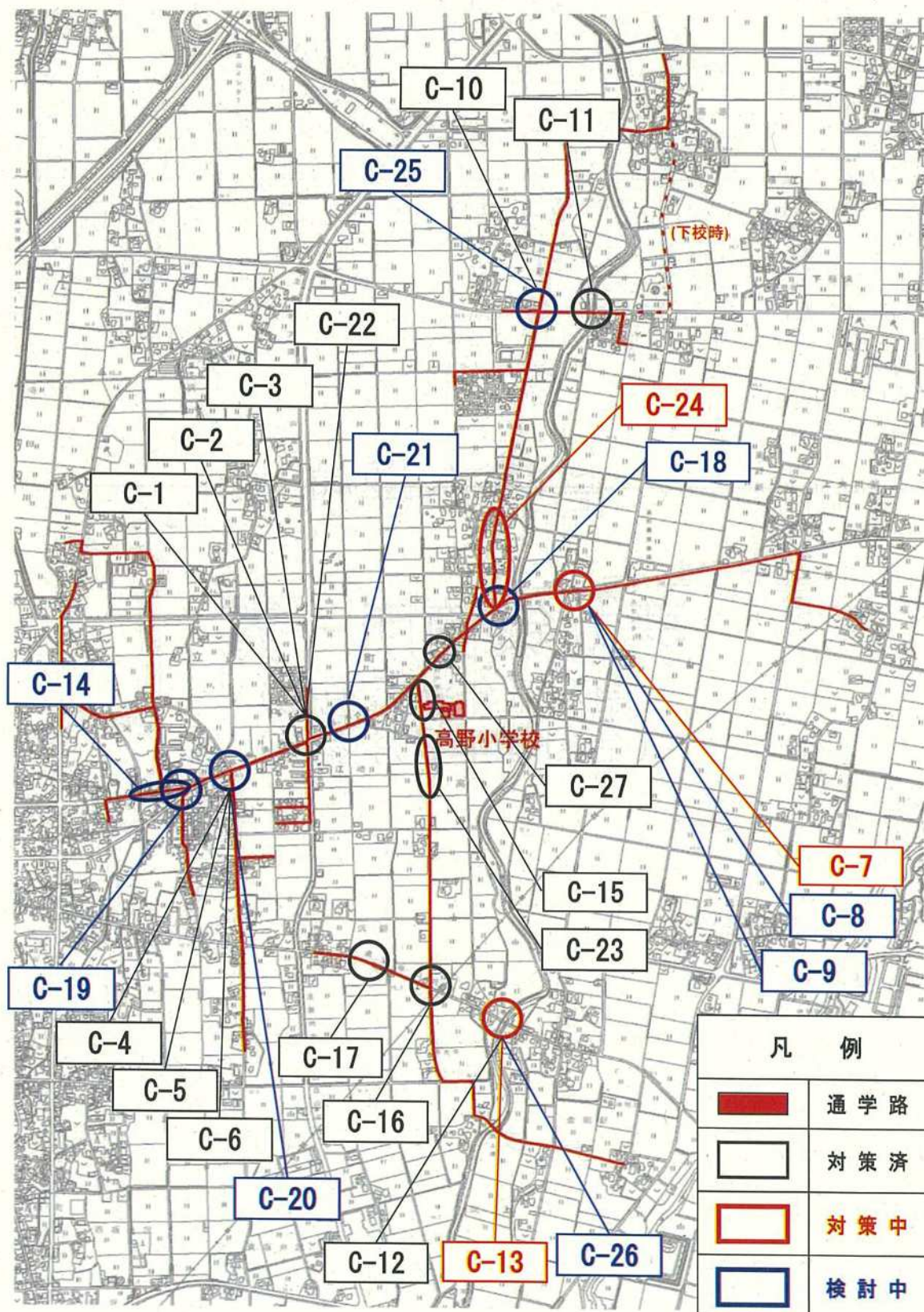
要対策箇所一覧

(令和 7 年10月現在)

(令和 8 年 6 月修正)

令和7年10月現在
(令和8年6月修正)

【高野小学校】 対策位置図



立山町内通学路の要対策箇所一覧

令和7年10月現在

【高野小学校】

黒：対策済 赤：対策中 青：検討中

今年度要望 点検箇所	番号	箇所名・住所	対象 道路	通学路の状況・危険の内容	路線名	担当	対策内容と実施状況	
	C-1	江崎地内	【交差点】 県道	歩車道境界ブロックが低く車が飛び込まないか不安	(一) 日中五百石線	県	歩車道境界ブロックの更新	対策済
	C-2	江崎地内	【交差点】 県道	歩車道境界ブロックが低く車が飛び込まないか不安	(一) 日中五百石線	県	防護柵の設置	対策済
	C-3	江崎地内	【交差点】 県道	歩車道境界ブロックが低く車が飛び込まないか不安	(一) 日中五百石線	学校 町(住民)	P T Aによる見守りなど 交通指導員の配置	対策済
	C-4	米沢地内	【交差点】 県道	横断歩道前後の見通しが悪くて危険	(一) 日中五百石線	県 県	交差点の注意喚起路面表示 カラー舗装	対策済
	C-5	米沢地内	【交差点】 町道	横断歩道前後の見通しが悪くて危険	町道米沢東線	町(住民)	「交通安全」フラッグの設置	対策済
	C-6	米沢地内	【交差点】 町道	横断歩道前後の見通しが悪くて危険	町道米沢東線	町(建設) 町(建設)	外側線の明確化 隅切り部にラバーボール設置	対策済
○	C-7	野町地内	【交差点】 県道	歩道が無く、通過交通が多くて危険	(一) 日中五百石線	町(教育)	ソフト対策で対応	対策中
	C-8	野町地内	【交差点】 県道	歩道が無く、通過交通が多くて危険	(一) 日中五百石線	県	待ち滞留スペースの検討	検討中
	C-9	野町地内	【交差点】 町道	歩道が無く、通過交通が多くて危険	町道野町2号線	町(建設)	待ち滞留スペースの検討	検討中
	C-10	野町、下新地内	町道	交通量が多く、子供の横断が不安	町道日中田添線	警察	横断歩道の設置	対策済
	C-11	野町、下新地内	町道	交通量が多く、子供の横断が不安	町道日中田添線	町(建設) 町(建設)	歩道の設置 歩道橋の設置	対策済
	C-12	金剛新地内	県道	道幅が狭く、特に冬期間の交通が危険	(一) 谷口沢新線	県	スノーボール等の注意喚起	対策済
	C-13	金剛新地内	県道	道幅が狭く、特に冬期間の交通が危険	(一) 谷口沢新線	学校	P T Aによる見守りなど	対策中
	C-14	米沢地内	町道	歩道が狭く、通過交通が多くて危険	町道駅前線	町(建設)	側溝の改修	検討中
	C-15	江崎地内	町道	側溝に蓋が無く、子供と車が輻輳する	町道野町幅下線	町(建設) 町(建設)	路肩の拡幅 カラー舗装	対策済
	C-16	金剛新地内	県道	水路に転落する恐れがある	(一) 谷口沢新線	県	転落防止柵の設置	対策済
	C-17	沢新～金剛新地内	県道	防犯灯がないため、夜間が暗く危険	(一) 谷口沢新線	町(住民)	防犯灯の設置	対策済
○	C-18	野町地内	県道	歩道が無く、通過交通が多くて危険	(一) 日中五百石線	町(教育)	ソフト対策で対応	検討中
○	C-19	米沢地内	県道	2箇所の横断歩道を渡っている	(一) 日中五百石線	警察	取締りの強化	検討中
○	C-20	米沢地内	【交差点】 県道	民家のブロック塀があり左右の見通しが悪い	(一) 日中五百石線	警察	取締りの強化	検討中
	C-21	江崎地内	県道	転落防止柵に切れ目があり児童の安全に不安がある	(一) 日中五百石線	県	チェーンの設置	検討中
	C-22	江崎地内	県道	集水樹に転落する恐れがある	(一) 日中五百石線	県	グレーチングの設置 (R2 建設課で設置)	対策済
	C-23	江崎地内	町道	隣接する用水に転落する恐れがある	町道野町幅下線	町(農林)	転落防止柵の設置	対策済
○	C-24	野町地内	町道	路面標記をされたがあまり効果がない	町道野町高原線	町(建設)	側溝蓋掛けによる路肩拡幅	対策中
○	C-25	野町地内	町道	スピードを出して通る車が多い	町道日中田添線	町(建設)	車道縮小による路肩確保	検討中
○	C-26	金剛新地内	県道	道幅が狭く、特に冬期間の交通が危険	(一) 谷口沢新線	町(教育)	ソフト対策で対応	検討中
	C-27	野町地内	県道	用水路横断部に柵が無く危険	(一) 日中五百石線	県	転落防止柵の設置	対策済